

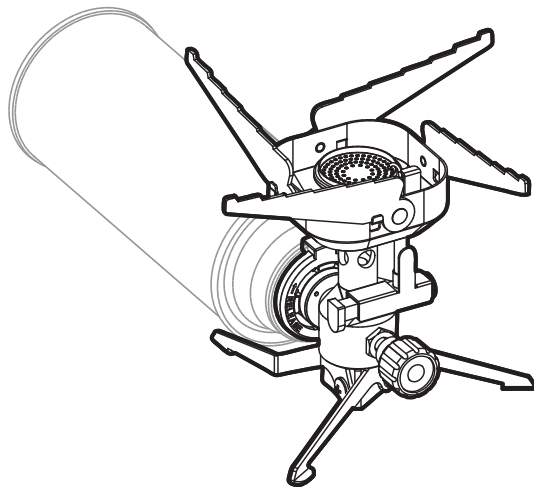
取扱説明書

屋外専用



OUTDOOR CAMP BURNER

FW-OCB-JP



このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に必ずこの「取扱説明書」をお読みいただき、記載内容に従って正しくご使用ください。
そしてお使いになる方がいつでも本書を読めるよう大切に保管してください。

本製品は一般的なご家庭でお使いいただく屋外専用のガス器具です。
その条件を超えた過酷な使用や特殊な使用をすると、故障、使用者のけが、あるいは火災の原因となる可能性があります。
この取扱説明書に記載されている注意事項に従って正しく使用してください。

目次

表紙(このページ)	1
各部の名称と働き	2
・主な仕様	2
使用上の注意	3 ~
・容器(ボンベ)の取扱いについて	5
使い方	5 ~
・点火と火力調節と消火	6
使用後のお手入れと点検	6
「故障かな?」と思ったら	7
アフターサービス	8

ご使用前に必ずこの「取扱説明書」をお読みください

〈ご使用の前に〉

製品を正しくお使いいただくため、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、この取扱説明書および製品への表示では、いろいろな絵表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



危険

この表示を無視して誤った取扱いをすると、死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を表しています。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、および物的損害の発生が想定される場合を表しています。

〈絵表示には次のような意味があります〉



危険・警告・注意
を促す図記号



必ず行う内容



禁止内容



接触禁止



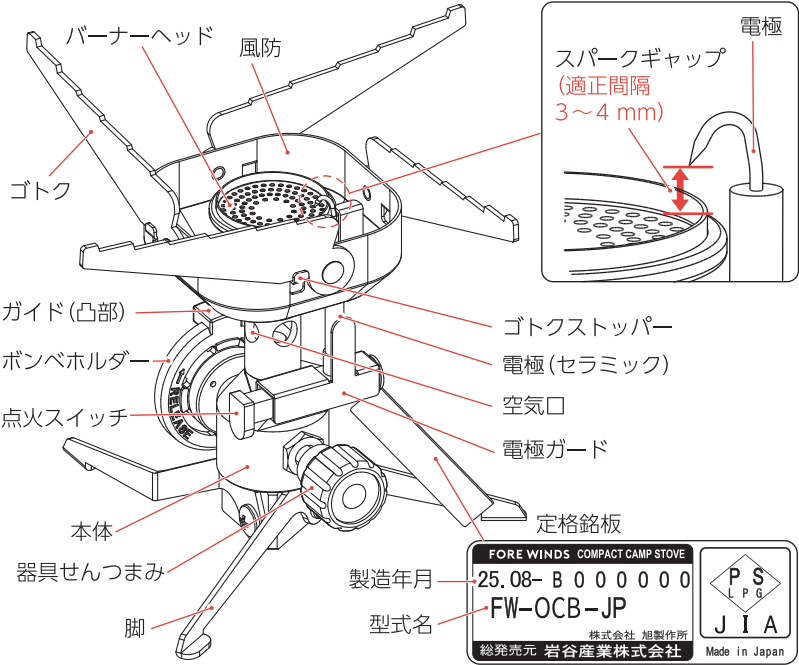
分解禁止



FORE WINDS

SAVOR YOUR ADVENTURE

各部の名称と働き



容器(ボンベ)

この製品には以下の専用容器(ボンベ)を使用してください。

キャップ
切込み凹部

CASSETTE GAS
FORE WINDS
CASSETTE GAS
イワタニカセットガス
CASSETTE GAS
Iwatani
CASSETTE GAS
Junior
CASSETTE GAS
POWER GOLD

[カセットガス FORE WINDS ノルマル]
[イワタニカセットガス][カーボンオフセットカセットガス]
[イワタニカセットガスジュニア]
[イワタニカセットガスパワーゴールド]
と表示されているもの

主な仕様

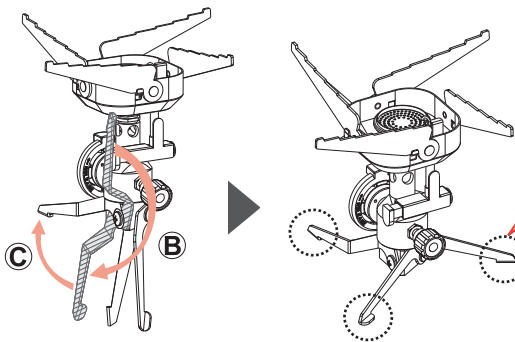
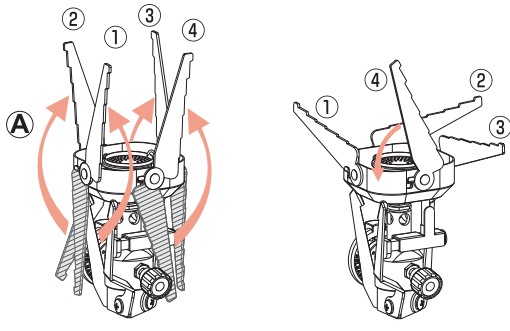
機種名	FORE WINDS OUTDOOR CAMP BURNER	最大発熱量 (ガス消費量)	約 2.7 kW (2,300 kcal/h相当、約 194 g/h) 〈気温 25℃時、10分間燃焼させたときのガス消費量を 1時間の消費量に換算〉
型式	FW-OCB-JP	使用容器と 連続燃焼時間	カセットガス FORE WINDS ノルマル：約 120分 イワタニカセットガス：約 120分 カーボンオフセットカセットガス：約 120分 イワタニカセットガスジュニア：約 40分 イワタニカセットガスパワーゴールド：約 115分 〈最大火力で新品容器(ボンベ)をすべて使用したときの 実測値。気温 20～25℃〉
点火方式	圧電点火方式	付属品	専用EVAケース、取扱説明書
最大外形寸法	使用時： 155 mm (幅) × 155 mm (奥行) × 127 mm (高さ) 収納時： 82 mm (幅) × 68 mm (奥行) × 109 mm (高さ)	使用できる鍋	目安として 18 cm 鍋まで (鍋底が 16 cm 以下)
本体重量	約 274 g (容器(ボンベ)は含まず)		
使用ガス	ブタンガス		

■使用前の準備

本体を専用EVAケースから取り出します。
●専用EVAケースは熱の影響を受けない場所に置いてください。(使用後は、本体が冷めてから専用EVAケースに収納してください)

【組み立て手順】

- 1 ゴトク(4本)を
矢印A方向に立てる。
- 2 ゴトクを①～④の順
にゴトクストッパーに
セットする。
- 3 脚(3本)を矢印B方向に
伸ばし、矢印C方向に止まる
位置まで(270度)完全に
回しきる。



必ず脚(3本)の接地面が
下を向いていることを
確認してください

接地面が上を向いている
状態は誤りです

使用上の注意

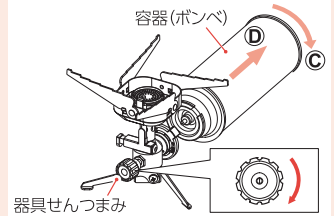


危険



ガス漏れに気づいたら、すぐに火を消す
(引火により爆発のおそれがあります)

- ガスが漏れるとガスのニオイ(くさった玉ねぎのようなニオイ)がします。ブタンガスは空気より重く下部にたまります。火気を使用せずに、すぐに次の処置を行ってください。
- ① 直ちに火を止める。(器具せんつまみを時計回りに止まるまで回す)
- ② 容器(ボンベ)を取り外す。(容器(ボンベ)を矢印③方向に止まるまで回し、矢印④方向に引いて取り外す)



■使用場所について



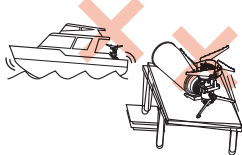
次のような場所では絶対に使用しない
(火災や爆発、死亡事故、やけどの原因となります)

●狭い場所や換気の悪い場所



本製品は**屋外専用**です。
テント内や車内、乗り物の中など狭い場所や密閉された場所では絶対に使用しないでください。使用中は酸素を大量に消費するため、**酸欠による窒息死**や**一酸化炭素中毒死**の原因になります。また、周囲の可燃物に引火して、火災のおそれがあります。

●乗り物や不安定な場所



使用中に本体が傾いたり大きく動いたりすると、炎が大きくなり危険です。
また、本体が転倒するおそれがあり危険です。ゆれたり、傾いたり、動いたりすることのない、安定した水平な場所でご使用ください。

●強い風のところ

風防は補助機能で、完全に風をさえぎるものではありません。強い風のところで使用すると、転倒したりバーナーの炎が本体に巻き込まれ、事故、本体焼損の原因になります。

●容器(ボンベ)が過熱する場所



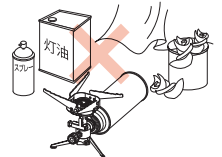
夏の砂浜やアスファルトなど日光によって容器(ボンベ)が過熱するような場所では使用しないでください。

●火気の近くや熱気にあたる場所



火気から2 m以上離す。

●周囲に、容器(ボンベ)・ヘアースプレーなどの高温禁止物や布・紙類などの燃えやすいものがある場所



警告



注意



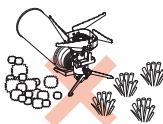
次のような場所では絶対に使用しない
(やけどや本体の焼損・変形・変色や家財など損傷の原因となります)

●シート、テーブルなど熱に弱いものの上

●本体の底部から空気や煙を吸い込む場所 (無煙ロースター付きのテーブル等)

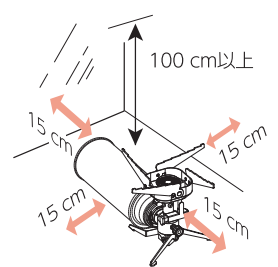
●棚の下など、落下物の危険がある場所

●本体の下が砂や小石、あるいは草・植物の切り株などで、容器(ボンベ)やバーナーに対して輻射熱や物理的な影響を及ぼすような場所



防災上必要な距離をとって設置する

使用の際には可燃物から周囲15 cm以上離してご使用ください。
本製品の上方は100 cm以上空けてください。



■使用前に



警告



必ず、ガス漏れがないこと、点火・消火動作に異常のないことを確認してから使用する

故障または破損したものと思われるものは絶対に使用しないでください。



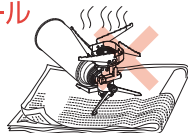
容器(ボンベ)は確実に装着する
(ガスが漏れて火災の原因となります)



注意



本体の下に燃えやすいもの、熱に弱いもの(テーブルクロス、ビニールクロス、新聞紙など)を敷いたり、通気の妨げになるものを置かない



無垢材、一枚板、ガラス製のテーブル、漆塗り、塗装、ウレタン系コート、合成樹脂材などの熱に弱いテーブルの上でご使用の場合は、テーブルの耐熱温度および取扱い上の注意を確認のうえ使用の可否をご判断ください

(使用中の本体の底部はたいへん熱くなっており、テーブルの割れ、変形、破損、焼損が起きるおそれがあります)

■使用中・使用後は



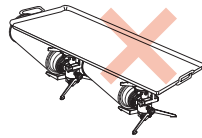
次のような使い方を絶対にしない

(容器(ボンベ)が過熱して爆発するおそれがあります)

●調理器具の空だき



●本製品を2台以上並べての使用

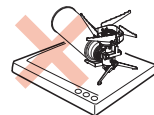


●容器(ボンベ)全体を覆ってしまう大きな調理器具(鉄板等)を載せての使用



小さい鍋をご使用になる際は、鍋が安定して載っていることを確認後、ご使用ください。鍋が転倒するおそれがあります。

●他の熱源(電気こんろ、電磁調理器、等)の上での使用や保管

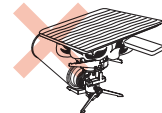


●石や砂、陶器、セラミックスなどを使い蓄熱で調理する器具(焼きイモ器など)の使用

●炭の火起こしなどの用途への使用



●セラミック付焼き網器、石板、陶板、セラミックを使用した焼肉器や魚焼き器、省エネこたく、省エネリング、輻射熱の強い器具の使用。また、アルミホイルなどでこたくや焼き網などを覆っての使用

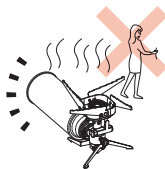


(輻射熱により本体内に熱がこもり、容器(ボンベ)が過熱して爆発する原因となります)



火を点けたままそばを離れない

火を点けたままで本製品のそばを離れないでください。空だきや転倒などにより思わぬ事故の原因となります。



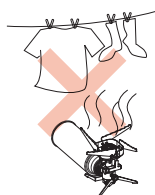
火を点けたまま傾けたり、移動させない

燃焼中に動かすと、液状のガスが本体に流入し異常燃焼を起こして炎が大きくなります。使用中は絶対に動かさないでください。



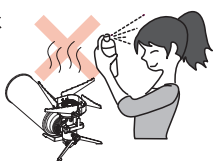
本製品を衣類の乾燥やストーブの代わりに使用しない

(衣類が落下するなど、火災の原因となります)



引火のおそれのあるものを近くで使用しない

ヘアースプレー、ガソリン、灯油など、引火のおそれのあるものを近くで使用しないでください。(引火による爆発、火災の原因となります)



子供だけで使わせない

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わないでください。



調理以外に使用しない

(過熱や異常燃焼などによる焼損や火災などのおそれがあります)



バーナーヘッド付近に顔や手を近づけない

(炎によりやけどのおそれがあります)



一度で点火しなかった場合は引火に注意する

再点火の際は、ガスのニオイがなくなったことを確認してから行ってください。溜まったガスがあると、爆発的に点火したり、周囲に引火する危険があります。



使用後は容器(ボンベ)を取り外す

使用後は火災防止のため、容器(ボンベ)を必ず本体から取り外してください。装着したまま保管すると何らかの原因で器具せんつまみが回った場合、ガス漏れや引火の可能性があり非常に危険です。



絶対に改造・分解は行わない

(分解は一酸化炭素中毒死やガス漏れなどの思わぬ事故や故障・火災の原因になります)



使用時や使用後しばらくは器具せんつまみ以外には手を触れない

(やけどのおそれがあります)



異常時や緊急時はあわてず次の手順に従う

異常例) 異常音・異常臭がする、赤火が起こる など

① 器具せんつまみを時計回りに止まるまで回して消火する

② 容器(ボンベ)を本体から取り外す(P.3)

③ 「故障かな?」と思ったら(P.7)に従う



使用時の点火、使用後の消火のほか、使用中もときどき燃焼していることを確認する

火が消えている状態で器具せんつまみが完全に閉じていないと(時計回りに止まる位置まで回していないと)ガスが出て危険です。ご注意ください。



消火直後、高温の本製品を専用EVAケースに収納しない

(熱による変形、火災ややけどのおそれがあります)

警告

■容器(ボンベ)の取扱いについて

容器(ボンベ)に表示されている注意事項をよく読んでから使用してください。使用時以外は必ずキャップをしてください。

警告



次のことを必ず守る

(火災や爆発事故の原因となります)

●高温になる場所に置かない



高温になる場所や、熱気のあたる場所に保管や放置しないでください。

●完全に使い切ってから廃棄する

容器(ボンベ)を振ってシャカシャカと音がする場合には、まだガスが残っています。必ず完全に使い切ってから廃棄してください。



●容器(ボンベ)は火気や直射日光を避けて保管する

使用後は容器(ボンベ)を本体から取り外し、火気や直射日光(室内や車内の窓際なども含む)を避け、キャップをはめて、湿気の少ない40℃以下の場所で保管してください。

●容器(ボンベ)は火中に投じない



容器(ボンベ)のガスを故意に吸い込まない

(酸欠により窒息死する原因となります)



容器(ボンベ)に強い衝撃を与えない

(落下による衝撃などで破損やガス漏れによる引火のおそれがあります)



変形した容器(ボンベ)は使用しない

(ガス漏れの原因となります)



専用の容器(ボンベ)を使用する

必ず「カセットガス FORE WINDS ノルマル」「イワタニカセットガス」「カーボンオフセットカセットガス」「イワタニカセットガスジュニア」「イワタニカセットガスパワーゴールド」と表示されている専用の容器(ボンベ)を使用してください。他の容器(ボンベ)を使用すると、ガスが漏れたり正常な使用ができない場合があります。



容器(ボンベ)は錆のないことを確認して、製造日(缶底に西暦年月日で印字)から約7年以内を目安に使い切る

錆が発生し始めている場合には、ガス漏れの少ないことを必ず確認して、できるだけ早く使い切ってください。

使い方

燃料の容器(ボンベ)は、必ず主な仕様(P.2)の「使用容器」に記載されているものをご使用ください

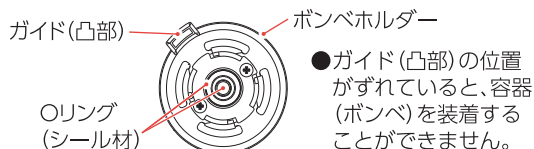
■容器(ボンベ)の取り付け方

下記の手順に従って容器(ボンベ)を取り付けてください。

誤った手順で取り付けると、予期しない危険が考えられますので、ご注意ください。

- 1 近くに燃えやすいものがないか、確認してください。
- 2 器具せんつまみを時計回りに止まるまで回し、器具せんつまみが閉じていることを確認します。
- 3 容器(ボンベ)のキャップを外します。
- 4 ガイド(凸部)が正常なガイド位置になっていることを確認してください。

■正常なガイド位置(容器(ボンベ)の取り付け、取り外し時)

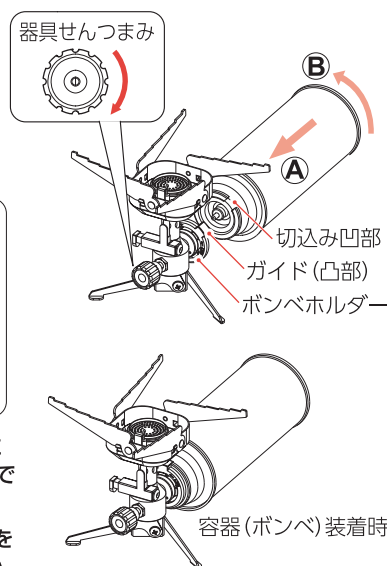


●ガイド(凸部)の位置がずれていると、容器(ボンベ)を装着することができません。

- 5 容器(ボンベ)の切込み凹部をボンベホルダーのガイド(凸部)に合わせ、矢印A方向に押しつけながら、矢印B方向に止まるまで約45度回します。

- 6 正常なボンベ取り付け状態になっているか(ガイド(凸部)が上を向いているか)確認し、ガス漏れの少ないことを確認してください。

●容器(ボンベ)を取り付けた後、取り付け部分からガス漏れを示すヒューヒューという音やガスの臭いがする場合は、容器(ボンベ)を取り外してください。接合部にゴミが付着している場合は取り除き、再度取り付けてください。



注意



容器(ボンベ)は正しく装着する

容器(ボンベ)を傾けた状態で取り付けると、液状のガスが本体に入り点火時に炎が大きくなることがあります。水平な状態で取り付けてください。



容器(ボンベ)を取り付けるとき、取り外すときは過度な力を加えない

必要以上の力で容器(ボンベ)を回すと、ボンベホルダーが破損するおそれがあります。

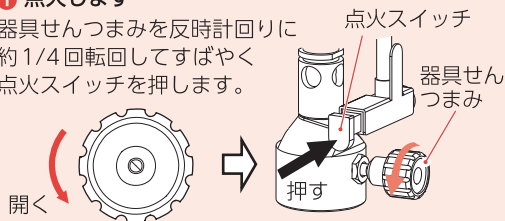
お知らせ

本製品は、「カセットガス FORE WINDS ノルマル」「イワタニカセットガス」「カーボンオフセットカセットガス」「イワタニカセットガスジュニア」「イワタニカセットガスパワーゴールド」がお使いいただけます。容器(ボンベ)の外径の違いから、テーブル等の平らな場所では、わずかに「ガタツキ」が生じたり、接地しない脚がありますが故障ではありません。容器(ボンベ)と2本の脚の計3点で支える「3点方式」設計のため、本体のみで接地させると傾きます。容器(ボンベ)取り付け後の状態を確認してください。

■点火と火力調節と消火

① 点火します

器具せんつまみを反時計回りに約1/4回転回してすばやく点火スイッチを押します。



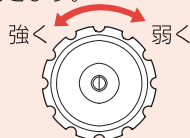
- 点火しない場合は、器具せんつまみをすぐに時計回りに止まるまで回してから、再度点火操作を行ってください。
- 使い始めや、容器（ボンベ）の温度が高いとき、低いときは点火しにくい場合があります。器具せんつまみを少し絞り、注意しながら数回、点火操作を繰り返してください。

アドバイス

- 長時間使用すると、気化熱で容器（ボンベ）が冷やされ火力が低下します。40℃以下の暖かい場所で保管し、できるだけ新しい容器（ボンベ）をご使用ください。
- 気温が低い（5～10℃）ときは、「イワタニカセットガスパワーゴールド」と表示された容器（ボンベ）の使用をおすすめします。
- 標高の高い場所では、気圧の影響により点火しにくくなります。予備としてマッチやライター（電子着火式でないもの）の携帯をおすすめします。

② 火力を調整します

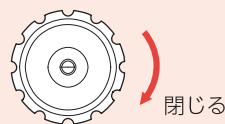
器具せんつまみを反時計回りに回すと火力を強く、時計回りに回すと弱くすることができます。



- とも火にする場合は必ず炎を確認してください。とも火の場合、炎が見えにくくなります。
- 炎を小さくしすぎると、風で消えやすくなるのでご注意ください。
- 使用中電極は熱で赤くなりますが、異常ではありません。

③ 消火します

器具せんつまみを時計回りに止まるまで戻します。



！ 注意



霧状のガスが出ているときは点火しない

炎が大きくなるおそれがあります。器具せんつまみを閉じ、しばらくしてから再点火してください。



バーナーヘッド、電極付近の汚れは取り除く

着火不良の原因になります。

■使い終わったら（消火後の措置）

① 完全に火が消えたことを確認します

- 消火直後は本体・容器（ボンベ）ともに熱くなっていますので、熱が冷めるまでしばらくお待ちください。

② 容器（ボンベ）を取り外します

- 容器（ボンベ）は必ず取り外してください。器具の故障やガスが漏れるおそれがあります。

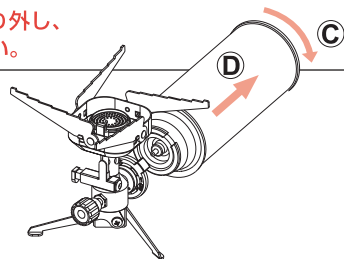
■使用後の容器（ボンベ）の取り外し方

使用後は必ず容器（ボンベ）を取り外し、キャップをして保管してください。

- ① 十分に冷めてから、容器（ボンベ）を矢印①方向に止まるまで回し、矢印②方向に引いて取り外します。

- ② 取り外した容器（ボンベ）にキャップを取り付けます。

- 本体が常温に冷めていることを確認し、専用EVAケースに収納します。冷めていない状態で収納すると、熱で専用EVAケースが変形するおそれがあります。



使用後のお手入れと点検

■点検・お手入れの際のご注意

使用後は点検、お手入れを行ってください。

- 手、指の保護のため、必ず手袋などを使用してください。
- 点検、お手入れは本体が冷めてから行ってください。
- 本体の丸洗いは絶対におやめください。
- ガス通路部分は絶対に分解しないでください。
- ガス通路に水が入ると、ガスが出なくなったり、錆の原因となります。
- 煮こぼれたときは、必ずバーナーヘッドを掃除してください。
- 点検・お手入れの前には、必ず容器（ボンベ）を取り外してください。

点 検	お手入れ方法	ご 注 意
煮こぼれ・汚れの有無	固く絞った布で汚れをふき取ってください。汚れが取れにくいときは中性洗剤を使ってお手入れした後、乾いた布で、十分に水気を取っておいてください。	水気や汚れを放置すると故障や錆の原因になりますので、常に内外をきれいにしておいてください。お手入れの際は、電極を動かさないでください。
バーナーの目づまり	ブラシや干枚通しなどできれいに掃除をしてください。（このとき、電極の位置を動かさないようにしてください）	不完全燃焼、あるいは炎の不揃いの原因になります。バーナーは常にきれいにしておいてください。
電極の汚れ（点火しなくなった場合）	電極の汚れは、乾いた布で、位置がずれないように力を加えずにふき取ってください。	点火不良の原因となります。お手入れのとき、点火スイッチを押すと感電することがあります。
本体・容器（ボンベ）の汚れ	乾いた布でよく拭いてください。汚れが取れにくいときは、中性洗剤を使ってお手入れした後、乾いた布で十分に水分を取っておいてください。	シンナー・ベンジン・みがき粉などの使用は、表面を傷つけるおそれがあります。また、ナイロンたわし・金属製のたわしでこすると、本体や容器（ボンベ）を傷つけますのでお控えください。

- ご使用の有無にかかわらず、古くなった製品は、安全のためご使用前に点検修理をご依頼ください。

※部品保有期間が過ぎた製品は、修理ができない場合もあります。

■長期間使用しないとき

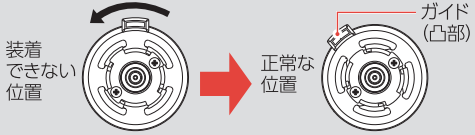
- 各部が汚れていないか、よく乾いているか確認してください。
- 各部が十分冷めてから、専用EVAケースに入れて、湿気の少ない場所に保管してください。
- 本体に容器（ボンベ）を装着した状態のままで保管することは絶対におやめください。別々に保管してください。
- 本製品は、ときどき点検して、錆びたりしないようお手入れを行ってください。

■製品の経年劣化に関するご注意

- 本製品のガスの接続口にはゴム部品が使われていますが、ゴム部品は使用の頻度にかかわらず年月とともに劣化していきます。本製品においては、製造後10年を目安に買い替えをご検討いただきますようお願い申し上げます。
- 製造年月は定格銘板に記載されています。

「故障かな?」と思ったら

本製品を使用中に次のような症状が起きましたら、処置方法を参考に対処してください。

症状	処置方法	
	原因の確認	処置
容器(ボンベ)を装着できない → 処置方法 1 2 4 11	1 本体に変形や歪みがありませんか?	▶ 点検修理をご依頼ください。
点火しにくい → 処置方法 4 5 6 7 8 9	2 ボンベホルダーのガイド(凸部)の位置がずれていませんか?	▶ 正常な位置に戻してください。(P.3) 
点火しない → 処置方法 5 6 7 8 9 10 11 12 14 15	3 器具せんつまみが開いていませんか?	▶ 器具せんつまみを時計回りに止まるまで回し、完全に閉じてください。
バーナーに火移りしない → 処置方法 5 7 10	4 他社の容器(ボンベ)を使用していますか?	▶ イワタニ専用の容器(ボンベ)をご使用ください。
電極の周りの炎が赤くなる → 処置方法 17	5 ガスがなくなっていないですか? ガスが少なくなっていないですか?	▶ 新しい容器(ボンベ)に取り替えてください。
黄炎で燃える → 処置方法 7 10	6 電極部に汚れや水分が付着していませんか?	▶ 汚れ・水分をふき取ってください。
炎が安定しない → 処置方法 7 10	7 バーナー炎口部が目づまりしていませんか?	▶ 金属ブラシなどで目づまりを取り除いてください。
炎が不揃い → 処置方法 7	8 正しく点火操作をしていますか?	▶ 正しい点火操作をしてください。(P.3)
火力が弱い → 処置方法 5 7 10 13	9 器具せんつまみが故障しているおそれがあります。	▶ 点検修理をご依頼ください。
ガスのニオイがする → 処置方法 3 4 8 9 11	10 ガス導管(ノズル)がつまっているおそれがあります。	▶ 点検修理をご依頼ください。
使用中に火が消えた → 処置方法 5 10	11 容器(ボンベ)が正しく装着されていますか?	▶ 容器(ボンベ)を正しく装着してください。(P.3)
消火しない → 処置方法 9	12 点火装置が故障しているおそれがあります。	▶ 点検修理をご依頼ください。
器具せんつまみを完全に閉じてもガスが漏れる → 処置方法 4 9 11	13 器具せんつまみを全開にしていますか?	▶ 器具せんつまみを全開にしてください。
炎が急に大きくなる → 処置方法 11 16	14 電極からバーナーに火花が飛んでいますか? 電極の位置がずれていませんか?	▶ 電極からバーナーに火花が飛んでいない場合、「スパークギャップ(P.2)」を参照し、火花が飛ぶ方向を調節してください。
消火時に「ポッ」という音をする → 処置方法 18	15 火花は飛んでいますか?	▶ 火花が飛んでいない場合、電極の白い部分(セラミック)に汚れや水滴が付着しています。汚れや水分を取り除いてください。
バーナーより炎が離れて燃焼する → 処置方法 19	16 使用中に本体や容器(ボンベ)を動かしていませんか?	▶ 使用中は動かさないでください。
	17 ご購入後、初めて使用すると電極の周りの炎が赤くなります。数回使用すると赤い炎は消えます。そのままご使用ください。	
	18 火が消えたときの音で異常ではありません。そのままご使用ください。	
	19 異常ではありません。2～3分間、器具せんつまみを少し絞って使用してください。	

アフターサービス

■サービス(修理、点検)を依頼される前に

- ①「故障かな?」と思ったら(P.7)の項をみてもう一度ご確認ください。
- ②正しいご使用にもかかわらず、万一故障した場合は、お買い上げの販売店、または下記のお客様相談室にお問い合わせください。

■お客様の個人情報のお取り扱いについて

- 当社はお客様よりお知らせいただいたお客様のお名前、ご住所、電話番号などの個人情報をサービス活動および安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- 当社は、機器の修理や点検業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示、提供はいたしません。

■保証について

- ①本製品には保証書がついています。領収書・レシートなどはお買い上げの販売店で発行しておりますので、ご購入日、販売店名、商品名等、商品購入の証明となることを確認してお受け取りの上、大切に保管してください。購入の証明がない場合、無効となります。
- ②万一、故障した場合は、保証書の記載内容により、保証期間内は無償修理いたしますので、大切に保管してください。
- ③保証書に記載されている無償修理規定以外は無償になりません。

アフターサービスをお申し付けの際は、次のことをお知らせください。

- ご住所、ご氏名、お電話番号
- 製品名、型式名(定格銘板のもの)
- 不具合内容(できるだけ詳しく)
- ご購入日

■右の二次元バーコードより
修理のご案内を確認し
修理フォームにて
お申し込みください。
(修理のご案内・お申込みはこちら)



<https://www.iwatani.co.jp/jpn/consumer/products/cg/support/repair/>

■補修用性能部品の保有期間について

本製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)は製造打ち切り後、5年間保有しています。

★保証書をご提示のうえ、アフターサービスをお申し込みください。

保証書

OUTDOOR CAMP BURNER

型名	FW-OCB-JP	製造番号	お名前
保証期間	本一年	お買い上げ日 年 月 日 ~ 年 月 日まで	ご住所
取扱販売店・住所・電話番号			お電話 ()
			本書は、本書記載内容で無償修理を行うことをお約束するものです。 お買い上げの日から上記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の うえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
			Iwatani 岩谷産業株式会社

〈無償修理規定〉

- 1 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、無償修理いたします。
- 2 保証期間内に故障して無償修理を受ける場合には、製品と本書をご持参ご提出のうえ、お買い上げ販売店(修理申出先)に依頼してください。
- 3 ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げ販売店に修理がご依頼できない場合には、下記の岩谷産業へご相談ください。
- 4 保証期間内でも次の場合には有償修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (ロ) お買い上げ後の落下等による故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、公害による故障及び損傷
 - (ニ) 一般家庭用以外(例えば、業務用の長時間使用、車輦、船舶への搭載など)に使用された場合の故障及び損傷
- (ホ) 保証書の提示がない場合
- (ヘ) 保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、或いは字句を書き替えられた場合
- 5 保証書は日本国内においてのみ有効です。
- 6 保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または下記の岩谷産業にお問い合わせください。

岩谷産業株式会社

〒105-8458 東京都港区浜松町 2-3-1
FORE WINDS 専用サイト

製品に関するお問い合わせは
お客様相談室 (通話料無料)

●携帯電話からは
ナビダイヤル

●FAX でのお問い合わせは

●WEB でのお問い合わせは

<https://www.iwatani.co.jp/jpn/>
<https://www.forewinds.iwatani.co.jp>

月曜～金曜 9:00～17:15 (祝日、弊社休業日を除く)
 0120-156269

0570-200665

03-5405-5637

<https://www.iwatani.co.jp/jpn/consumer/products/support/inquiry/>

※メールフォームにご記入のうえ送信してください

